



おおとり

11月

9月23日に本校で行われた文化祭で活躍した文化部の方々にお話を聞きました。

書道部 飛鷹 野乃

書道部は、「雲外蒼天」をテーマとして書道パフォーマンスを行いました。雲外蒼天は「努力して困難を乗り越えた先には明るい未来がある」という意味があります。このテーマをもとに、パフォーマンスを成功させるという目標に向かって、部員全員で毎日練習を行いました。文化祭当日は風が強く、練習したことが発揮できず、少し悔しい思いをしました。しかし、全員で四字熟語を完成させることができ、最高の思い出になりました。



茶道部 島田 真瑚

茶道部では、「月とうさぎ」をテーマにお茶席を用意しました。茶道部の部員がお茶をたて、来てくださった皆様をおもてなしました。一からテーマを考え、お茶会を作り上げることは大変でしたが、想像していたよりも多くの方に来ていただきました。お茶会の雰囲気やお茶菓子、部員がたてたお茶を喜んでいただけただけなのでとてもうれしかったです。これからも部員全員で仲良く頑張ってお稽古に励みたいと思います。

美術部 中尾 真菜

文化祭では、松前町の玉生八幡大神社に来年奉納予定の絵馬を展示しました。私はデザインを担当し、部員で協力して完成させることができました。家族や友人だけでなく、様々な方に足を運んでもらえたことがとても嬉しかったです。高文祭では、さらに多くの人に見ていただけるので、自分の好きなものを思い切り詰め込み、他の人の作品に見劣りしないよう制作したいと思います。

演劇部 山本 悠瑞希

去年の文化祭の後、多くの人から「声が後方まで届いていない」という意見をもらいました。そのため、今回は声量を大きくし、リハーサル時にマイクの調整を念入りに行うなど様々な工夫をしました。その影響か、昨年より今年の方が評判が良かったと思います。本番では思わぬハプニングもありましたが、今回の作品はコメディであったので、そこも笑いに変わってよかったです。これから演劇部は2月にある大会に向けて練習に励みたいと思います。



伊予高校公式ホームページ

ホームページで日々の活動の様子
や行事予定をアップしています！

